

## 2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330532128	教育実習(小) Practice Teaching	小倉 弘之			4	選択	3後期

## 科目の概要

教育実習は、こども生活学科のDP③⑤と目標である「よき教育者の育成」を受け、実際に児童や教職員とふれあうことを通して、児童を知り、児童を心身共に成長させるための教育について理解する目的で行う。これまでに大学で獲得した知識を活用し、教育の在り方を探求し、教育実習における課題を解決するために、学んだ理論と技能を統合化しながら、教師としての実践的な能力や使命感、小学校教育の精神を修得する(DP①⑥)。なお、教育実習指導は、各教科の教育法の上位に位置付けられ、その集大成の意味も持つ。また、学内での事前・事後指導については、「教育実習指導」として、別に1単位設けられている。

学修内容	到達目標
① 児童や教職員とふれあうことを通して、児童を知り、心身共に成長させるための教育について理解する ② 学内で学んだ理論と技能を統合化しながら、教師としての実践的な能力や使命感等を修得する	① 児童や教職員とふれあうことを通して、児童を知り、心身共に成長させるための教育について理解することができる ② 学内で学んだ理論と技能を統合化しながら、教師としての実践的な能力や使命感等を修得することができる

## 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

## 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	課題をするのに必要な知識について、教科書・文献を使って自己学修をすることができる
	働きかけ力	
	実行力	困難があっても目標を変更せず到達することができる
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる
	計画力	
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる
チームで働く力	発信力	整理した内容を、的確な文章で表現できる
	傾聴力	人の意見を確認し、さらに自分の意見を述べるができる
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、活動が円滑に進行するようルールを守ることができる
	ストレスコントロール力	

## テキスト及び参考文献

参考文献：小学校学習指導要領・小学校学習指導要領解説（各科）・教育実習（小）の手引き

## 他科目との関連、資格との関連

教育実習は、教員の職に就くために必要な科目である。教員としての基盤となる科目である。

他科目との関連：小学校教諭免許に関わる全て科目に関連する。

資格との関連：小学校教諭Ⅰ種免許

学修上の助言	受講生とのルール
<ul style="list-style-type: none"> <li>これまで学習してきた教育に関する科目を復習するとともに、教材研究等の準備をしておくこと。</li> <li>これまでの事前指導として受けた内容、事後の感想や反省を思い起こし、役立てようとする姿勢が重要であり、実習を行ったその日の記録を丁寧に書くことで、一日の振り返りを行うとともに、次の目標を考える姿勢が不可欠である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的な実習態度、節度と責任をもった行動が不可欠である</li> <li>欠席はもちろん遅刻・早退も厳禁である。</li> <li>毎日の実習日誌や学習指導案など、実習校での提出物の期限を厳守すること。</li> </ul>

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
			②			
	小テスト	0	①			
			②			
	レポート	90	①	✓		(獲得) 教育実習を通して得られる知識や技能：20% (活用) 指導教諭の指導を基に、自ら実践できる知識・技能への移行：30% (解決) これまでの学修や実習での指導を得ての指導者としての自らの実践：50% ※以上の内容について、実習校からの評価をもとに判断・評価する。
			②	✓		
平常評価 成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①				
		②				
学修行動 社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	・実習生として、責任を持った態度で実習を行うことが評価対象となる。 ・記録をまとめ、提出することも授業態度としての評価対象となる。 (主体性) 実習にまじめに取り組む姿勢を何より評価する。 (実行力) 小学校教諭になるための課題について最後までやりきることができる。 (課題発見力) 小学校教諭になるための課題について自分なりに疑問を見つけることができる。 (創造力) 小学校教育の在り方について自分なりの考えを持つことができる。 (発信力) 必要な時に、意見を述べたり、発表したりできる。 (傾聴力) 子どもや指導担当者の意見への同調や疑義を表明できる。 (柔軟性) 指導や助言を受け、適切に自身の考えを修正することができる。 (規律性) 提示された課題や問いかけに真摯に取り組む姿勢、場をわきまえた授業態度、期限を守って課題を提出する姿勢を評価する。		
		②	✓			
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
・今後の自分の課題や、小学校教諭になるにあたって必要な課題に積極的に取り組もうとする姿勢が持てる ・実習校からの評価をもとに児童に対して実際の動きの中で意欲的な取り組みが十分にみられる場合にSと評価する。	・これまでに学んできた教育関係の科目の復習や準備を行い、誠実な態度で実習に望み、毎日の実習に真摯に取り組むことができる。 ※レベルBを満たしていない発表・レポート（作品）、又は提出遅れはレベルCと判断する。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	・実習校の指示に従い実施。 ・実習校にて事前指導を受ける。 ・実習中は、校長等の講話指導を受け、観察、参加、実習、研究授業を行う。 ・随時、学習指導や生徒指導の指導なども行う。	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	・実習校の指示に従い実施。 ・実習校にて事前指導を受ける。 ・実習中は、校長等の講話指導を受け、観察、参加、実習、研究授業を行う。 ・随時、学習指導や生徒指導の指導なども行う。	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	・実習校の指示に従い実施。 ・実習校にて事前指導を受ける。 ・実習中は、校長等の講話指導を受け、観察、参加、実習、研究授業を行う。 ・随時、学習指導や生徒指導の指導なども行う。	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	・実習校の指示に従い実施。 ・実習校にて事前指導を受ける。 ・実習中は、校長等の講話指導を受け、観察、参加、実習、研究授業を行う。 ・随時、学習指導や生徒指導の指導なども行う。	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	・実習校の指示に従い実施。 ・実習校にて事前指導を受ける。 ・実習中は、校長等の講話指導を受け、観察、参加、実習、研究授業を行う。 ・随時、学習指導や生徒指導の指導なども行う。	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	・実習校の指示に従い実施。 ・実習校にて事前指導を受ける。 ・実習中は、校長等の講話指導を受け、観察、参加、実習、研究授業を行う。 ・随時、学習指導や生徒指導の指導なども行う。	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	・実習校の指示に従い実施。 ・実習校にて事前指導を受ける。 ・実習中は、校長等の講話指導を受け、観察、参加、実習、研究授業を行う。 ・随時、学習指導や生徒指導の指導なども行う。	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	・実習校の指示に従い実施。 ・実習校にて事前指導を受ける。 ・実習中は、校長等の講話指導を受け、観察、参加、実習、研究授業を行う。 ・随時、学習指導や生徒指導の指導なども行う。	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・実習校の指示に従い実施。 ・実習校にて事前指導を受ける。 ・実習中は、校長等の講話指導を受け、観察、参加、実習、研究授業を行う。 ・随時、学習指導や生徒指導の指導なども行う。	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	・実習校の指示に従い実施。 ・実習校にて事前指導を受ける。 ・実習中は、校長等の講話指導を受け、観察、参加、実習、研究授業を行う。 ・随時、学習指導や生徒指導の指導なども行う。	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	・実習校の指示に従い実施。 ・実習校にて事前指導を受ける。 ・実習中は、校長等の講話指導を受け、観察、参加、実習、研究授業を行う。 ・随時、学習指導や生徒指導の指導なども行う。	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	・実習校の指示に従い実施。 ・実習校にて事前指導を受ける。 ・実習中は、校長等の講話指導を受け、観察、参加、実習、研究授業を行う。 ・随時、学習指導や生徒指導の指導なども行う。	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	・実習校の指示に従い実施。 ・実習校にて事前指導を受ける。 ・実習中は、校長等の講話指導を受け、観察、参加、実習、研究授業を行う。 ・随時、学習指導や生徒指導の指導なども行う。	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	・実習校の指示に従い実施。 ・実習校にて事前指導を受ける。 ・実習中は、校長等の講話指導を受け、観察、参加、実習、研究授業を行う。 ・随時、学習指導や生徒指導の指導なども行う。	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	実習のまとめを行い、今後の努力点を明確にする	・実習	・実習校による成績評価を最大限尊重する。さらに、実習日誌や研究授業指導案やレポートなどを見て、大学において総合的に評価する	(予習) 実習内容の準備をする (復習) 実習内容の復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力